

経営協議会の学外委員からの意見を法人運営に活用した主な取組事例

平成26年度

意 見	取 組 事 例
<p>○留学生の交流に関し、よくやっていると思うが、さらに留学生の送り出しの方にも力を入れていただきたい。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・奈良教育大学海外派遣留学生支援奨学金支給規則を制定し、平成27年度派遣留学生7名に対し、各10万円を支給した。 ・平成26年度より学生支援課で留学プロモーションウィークを企画し、国際交流留学センター協力の上、海外留学への関心を高めてもらえるよう、受入留学生による母国紹介や留学体験発表などを1週間行った。 ・派遣留学制度について、より教育効果を意識したプログラム設計を行うため、派遣留学ポートフォリオを平成26年度派遣学生より試験実施、平成27年度より本格導入し、目標設定、行動計画について指導した。
<p>○教職大学院と奈良県教育研究所での教育と研修のコラボは、新しいあり方で大変評価する。是非成功させ、さらに進化させていただきたい。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・教職大学院と修士課程の指導担当教員を中心に、大学院に派遣されている現職教員の奈良県教育研究所における2年目の研修の内容等について、奈良県教育委員会と最終調整している段階で、学校経営・学校評価、理数教育、ICT教育など奈良県が抱える教育課題を研究テーマとする方向で検討が進められている。平成27年度中に詳細確定する予定である。
<p>○広報に関して、教育系大学としてはプレゼンスが高いことを評価しており、広報を更に活発化させてほしい。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・平成26年度より、公式Facebookページを主要な広報手段の一つとして本格運用を開始することができた。